



令和 7(2025)年度  
4 月 お知らせ版

労基協だより



題字：山本初代会長

令和 7(2025)年 4 月 1 日発行  
号 外  
発 行 人  
桑 名 労 働 基 準 協 会  
桑 名 市 中 央 町 3-23  
編集委員  
西 祐一（桑名精工(株)）  
西山 武志（(株)ADEKA）  
杉 徳敬（四日市監督署）  
渡邊 文孝（協会事務局）

## 新 年 度 を 迎 え て

四日市労働基準監督署長 三浦かをり



新たな年度を迎え、あらためて桑名労働基準協会員のみなさまには、労働基準行政の運営につきまして、格別の御理解、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、四日市労働基準監督署管内の令和6年の労働災害の発生状況は、死亡者数は8人、休業4日以上之死傷者数は 792 人となり、死亡災害が大きく増加しました（令和7年2月末現在）。熱中症による死亡災害は、当署管内では発生しませんでした。全国では2年連続で死亡者数が 30 人を超えています。熱中症は死亡災害に至る割合が他の災害の約5～6倍となっており、ほとんどが初期症状の放置・対応の遅れが原因とされていることから、今年の夏に向けて、熱中症の重篤化を防止するための措置を事業者に義務付ける労働安全衛生規則の改正が予定されています。

また、労災保険給付の状況については、三重県内では、近年、過労死等事案（精神障害、脳・心臓疾患）が増加しており、この中には長時間労働に起因して発病した事案もあります。建設の事業やトラック運転手などについては、令和6年4月に時間外労働の上限規制が適用されましたが、取引慣行を要因とする長時間労働も認められるところです。

さらに、最低賃金については、三重県最低賃金が令和6年 10 月から時間額 1,023 円に改正され、半年が経過し、当署の管内では、飲食店や食品製造販売など個人を対象とする事業に加え、機械部品の製造業、設備工事業などにおいても、最低賃金が支払われていない事案が認められています。

令和7年度の当署の取組については、労働災害発生の傾向を踏まえて重点対象を定め、「令和7年死亡災害撲滅・アンダー777 ほくせい」等の取組を推進します。また、引き続き、長時間労働の抑制に向けた監督指導を実施し、長時間労働者に対する医師の面接指導やストレスチェックなどが各事業場で適切に実施されるよう指導等を行うこととしています。

会員のみなさまにおかれましては、引き続き「死亡災害撲滅・アンダー777 ほくせい」の取組にご協力を賜りますようお願いいたします。加えて、転倒災害や腰痛の防止のため、中小規模事業場においては安全衛生推進者を選任する等して安全管理体制の整備にお取り組みください。また、荷主・元請運送事業者として、長時間の恒常的な荷待ちの改善、荷役作業の効率化、発注担当者への改善基準告示の周知をお願いいたします。さらに、取引先が賃上げの原資を確保することができるよう、「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」に基づく対応をお願いいたします。

最後に、貴協会の益々の御発展と会員皆様の御健勝を祈念申し上げ、今年度初めの挨拶とさせていただきます。

# 令和7年 死亡災害撲滅・ アンダー777ほくせい



四日市労働基準監督署



四日市労働基準監督署(四日市市・桑名市・いなべ市・桑名郡・員弁郡・三重郡地域)では、三重労働局で第14次労働災害防止計画(R5年からR9年まで)において推進する「死亡災害ゼロ アンダー2,000 みえ推進運動」(死亡災害の撲滅 死傷者数2,000人未満)と併せ、労働災害発生の傾向を踏まえて重点対象を定め、「死亡災害撲滅」「死傷者数777人未満」を目指します

## 《重点対策》

### ● 墜落・転落災害防止

- 足場・作業床・開口部・階段等には手すり等の設置
- 墜落制止用器具の着用・使用
- 脚立・はしごの確実設置
- トラック荷台上での作業スペースの確保・墜落防止措置



### ● 機械設備・資材取扱に係る災害防止

- 機械設備の本質安全化
- 安全カバーの設置・安全装置の有効化
- 作業手順の作成・改善・励行
- リスクアセスメント実施とリスク低減措置
- 資材等の機械設備の取付時における切創・はさまれ防止措置



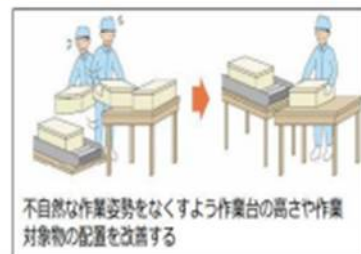
### ● 転倒・腰痛などの行動災害防止

- 作業床及び作業通路における凸凹等の解消
- 3S(整理・整頓・清掃)の励行
- 滑りにくい靴を選択・危険個所には「見える化」で注意喚起  
【あせらない 急ぐ時ほど 落ち着いて】
- 前屈・捻り姿勢で荷を持たない、不自然な姿勢を取らない
- ストレッチ・適度な運動等の取り組み、重量物は台車など利用



### ● 高年齢労働者災害防止

- 照度の確保・段差の解消
- 身体機能を補う設備・装置の導入
- 身体機能の低下を考慮をした作業方法の見直し
- エイジフレンドリーガイドラインの取組



### ● 交通事故を含む車両系災害防止

- 交通ルールへの遵守
- 作業計画の作成と関係労働者への周知
- 接触防止措置の徹底
- 用途外使用の禁止



用途外使用の禁止

